

2026年度

三重大学人文学部法律経済学科

3年次編入学試験（一般〔学力〕・社会人）

論述試験（専門科目）

問題冊子

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子および解答冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は90分です。
3. 解答はじめの指示があった後、法学・政治学・経営学・経済学のうちから**いずれか1科目を選んで**解答してください。
4. 法学の問題はこの問題冊子の第2から5ページに、政治学の問題は第6ページに、経営学の問題は第7ページに、経済学の問題は第8ページにあります。
5. 問題冊子には、この表紙を含めて問題用紙は8ページあります。
6. 解答冊子には、表紙を含めて解答用紙は7ページあります。下書き用紙は4ページあります。
7. 乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
8. 解答はじめの指示があった後、**解答冊子の表紙、そして選択した専門科目の解答用紙のすべてのページ**に受験番号を記入して下さい。
9. 解答冊子の表紙及び解答用紙の受験する科目に**一つだけ○**を記入してください。
10. 試験終了時には記入の有無にかかわらず、解答冊子をすべて提出してください。
11. 問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。

専門科目 **法学** 問題

以下の1. および2. の問題に答えなさい。

1. 以下の(1)から(3)の法的用語のうち2つを選んで、それぞれ説明しなさい。(それぞれ200字程度、順序は問わない。番号を付して、解答用紙その1、その2にそれぞれ記述せよ。)

(1) 一般法と特別法について

(2) 善意の第三者について

(3) 社会法について

2. 以下の文章を読んで、その下にある【問い】に答えなさい。(800字以内、解答用紙その3～その4に記述せよ。)

著作権の関係上、公表しない。

著作権の関係上、公表しない。

著作権の関係上、公表しない。

宇佐美誠編著『AIで変わる法と社会——近未来を深く考えるために』（岩波書店、2020年）所収の松尾陽「AI時代における権力と自由のガバナンス」64～67頁。ただし出題に当たって一部改変した。

【問い】AIのガバナンスについて、上の文章を踏まえて説明しなさい。また、AIのガバナンスとしてどのような法的課題が考えられるか、について、AIを登載した自動運転車を例にして答えなさい。なお、法的課題については、憲法、民法、刑法、行政法の各法分野の中から任意に2つを選んで、それら2つの法分野について、誰を名宛て人とし、何を規定する法であるか、をそれぞれ説明した上で答えなさい。

専門科目 **政治学** 問題

次の1から2の問題に答えよ。

1. 日本の地方自治体では、「二元代表制」が採用されている。「二元代表制」とはどのような制度なのかを、日本の国の制度との違いを明らかにしつつ、説明しなさい。また、「二元代表制」が採用される目的を説明したうえで、その目的に照らして、現在の日本の地方自治政治で問題だと考えられる点を指摘し、どのような改善策が考えられるかについてのあなたの見解を述べなさい。(600字程度、解答用紙その1～その2に記述せよ。)

2. 1990年代から、原子力発電所や米軍基地、産業廃棄物処理施設などの受入や市町村合併などをめぐって、条例に基づく住民投票を行う自治体が多くなった。各地方自治体が条例に基づく住民投票を実施することが増えた背景には何があると考えられるか、あなたの見解を述べなさい。また、積極的に住民投票を行うべきだという立場に対する賛成論と反対論それぞれの論拠を明らかにしたうえで賛成か反対かに関するあなたの考えを、理由とともに、記述しなさい。(600字程度、解答用紙その3～その4に記述せよ。)

専門科目 **経営学** 問題

次の 1 から 2 の問題に答えよ。

企業を分析するフレームワークのひとつに、米国の経営学者であるジェイ・バーニーが考案した「VRIO フレームワーク」がある。これについて次の 1 から 2 の問題に答えよ。

1. この「VRIO フレームワーク」の内容について、それを構成する全ての要素の具体的な意味にも触れながら 400 字程度で説明しなさい(解答用紙その 1～その 2 に記述せよ)。
2. スターバックス(スターバックスコーヒージャパン株式会社)の経営を「VRIO フレームワーク」の全ての要素の観点から分析し、スターバックスが競争優位を保持する理由を 800 字以内で説明しなさい(解答用紙その 3～その 4 に記述せよ)。

専門科目 経済学 問題

次の 1 から 4 の問題に答えよ。

1. 規模の経済および規模の不経済について説明せよ。  
(解答用紙その 5 に記述せよ。)
  
2. 消費支出と余暇時間から効用を得る合理的なある個人の効用関数が  $u = \sqrt{c \times l}$  で表される ( $u$ : 効用、 $c$ : 消費支出、 $l$ : 余暇時間)。1時間当たりの賃金率が1100で、この個人は貯蓄を行わない。この個人の1日の消費支出を求めよ。また、この個人の1日の消費支出を2000以上増加させる最も低い1時間当たりの賃金率を自然数で求めよ。  
(解答用紙その 5 に記述せよ。)
  
3. 市場参加者が価格受容者として行動するある財の市場において、市場の需要関数が  $p = 120 - x$  で表される ( $p$ : 価格、 $x$ : 需要量)。また、この財を生産する同質的な企業が無限に存在し、各企業の供給関数が  $p = 12 + y$  で表される ( $y$ : 各企業の供給量)。均衡における消費者余剰と生産者余剰を求めよ。  
(解答用紙その 5 に記述せよ。)
  
4. 市場参加者が価格受容者として行動するある財の市場において、この財を需要する消費者2人 ( $A$ と $B$ ) の各需要関数は  $p = 930 - 3^{-1}x_i$  で表される ( $p$ : 価格、 $x_i$ : 消費者 $i(= A, B)$ の需要量)。また、この財を生産者2社 ( $C$ と $D$ ) が供給しており、 $C$ 社の供給関数は  $p = 180 + y_C$ 、 $D$ 社の供給関数は  $p = 180 + 0.5y_D$  で表される ( $y_j$ : 生産者 $j(= C, D)$ の供給量)。この市場で実現する見込みの価格よりも46低い価格で販売することを生産者に義務付ける規制が、政府によって導入される。規制後の市場における取引量と厚生損失について、グラフを用いて示すとともに、それぞれの値を計算により求めよ。  
(解答用紙その 6 に記述せよ。)